

7 さらに安全・安心なまちづくり

無電柱化の推進

防災力の強化・景観の向上・快適な歩行空間創出のため、計画的に無電柱化を推進します。
また、舗装復旧の際、景観舗装（石畳舗装：すがも地蔵通り）や、環境に配慮した整備（グリーンインフラ：立教通り）とすることで、地域の価値をさらに高め、まちの活性化を図ります。



巣鴨地蔵通りのイメージ



立教通りのイメージ

公衆トイレの改修と清掃の強化

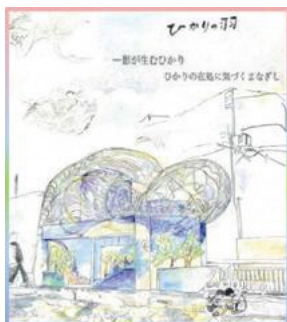
池袋駅北口前公衆トイレの改修では、ウィロードからのつながりを重視し、一体的な装飾を施すことにより、池袋の更なるイメージアップを図ります。併せて、公衆トイレの衛生と美観を保つため、利用実態に併せて清掃の強化を図り、安全・安心なまちづくりを推進します。

改修前の北口トイレ



ウィロードをデザインした
美術作家の植田志保氏

池袋駅北口前公衆トイレ（ウィ・トピア）の改修イメージ



植田氏が公開制作したウィロード
（2019年11月24日完成）



イケ・サンパーク（としまみどりの防災公園）で防災フェスを実施

災害における「自助」「共助」の重要性を普及徹底するとともに、地域防災力の強化を目的として、イケ・サンパークの防災機能を活用し、令和4年10月に「としまDOKIDOKI防災フェス」を実施します。

感染症対策を含め、総合防災訓練（実働訓練）の内容を継承するとともに、新たに、児童・生徒とその保護者、一般区民等を対象として「楽しみながら防災知識を学べる場」をコンセプトとした各種アクション、区民参加型イベント等を取り入れ、地域防災力の裾野の拡大を図ります。

訓練展示：はしご車体験



訓練展示



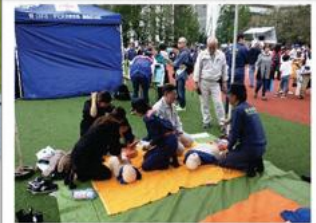
訓練展示



防災関連事業者ブース



救命訓練



※写真はイメージ

繁華街の安全・安心対策を強化

池袋駅周辺地区をはじめとした区内の繁華街において、安全・安心対策を強化・推進しています。

- ・特に客引き行為等が多い、池袋駅・大塚駅周辺の客引き対策を強化。
- ・池袋駅西口では、24時間警備員を配置し、注意喚起、見張り等を実施。
- ・大塚駅周辺では、注意喚起広報、客引き行為者に対する注意等を実施。
- ・青色防犯灯付きパトロール車によるパトロールを実施。



池袋駅西口警備



大塚駅周辺警備



青色回転灯付きパトロール車